



扇 寿

能代市立第五小学校

学校報 NO. 15
令和5年 11月27日
TEL. 58-2178 校長室

回 覧

自治会の皆様
お願いします

〈校 訓〉 夢にいどみ 人と和す
〈教育目標〉 進んで学び 心豊かで すこやかな子どもの育成

学校でも地域に出ても学び続ける五小っ子！

6年生 自分を見つめ直し、 生き方を考える道徳授業。



日沼先生と6年生が道徳の授業を公開し職員で研修を行いました。事前のアンケートや資料を基に考えながら、自分自身を振り返りました。小学生は未成熟です。だからいろんなトラブルや悩みに出会います。その時に判断して行動し振りかえることになります。実は大人も同じです。責任はとりますが、いつも自分の判断は正しいのか、迷ったりします。だから相談したり、一人で苦しんだりもします。そんな世の中をたくましく生き抜いていくためにも自分のこと、他者のことを考え判断して責任をもつ大人になってほしいのです。真剣に考える6年生を見て、道徳の授業だけでなく学校生活すべてが心の修行だなと思いました。

5年生 するどい質問で学び 合う小友沼学習。

熊出没の危険性を考え、第3回の小友沼学習は校内で行いました。映像で渡り鳥の飛び立つ姿を見せてもらってから各班の話し合いを行いました。「冬眠する鳥はいるのですか？」と質問が出るなど、内容が素晴らしく小友沼自然の会からは「今回のような形もいいね。子どもの素直でするどい質問がすごい。こちらも勉強になる。私たちも子どもから元気をもらっている。来年も是非、こちらからお願いしたい。」と言っていました。真剣に学びながら地域も元気にする五小っ子は最高です！



4年生 教科と地域を連動して 関わりについて学ぶ。

鶴形そばづくりに挑戦しました。今までの活動も写真で示してくださったり、やさしくそばづくりを教えてください、大成功でした。児童職員ともに鶴形そば製造加工のみなさんに感謝して帰ってきました。

社会の時間には全員で太鼓に挑戦しながら「校長先生はどんな想いで盆踊りを続けているのですか？」などたくさん質問し、伝統や人との関わりについて学ぶ、めんこい子どもたちです。



3年生 汚れを恐れず大 豆の収穫から納豆作りへ

アグリ桧山さんが子どもたちのために収穫用大豆を残してください、たくましい3年生は泥だらけになりながら収穫しました。集中力が持続せず注意を受けることもありますが、やるときはやる、すごい力を発揮する今後は楽しみな3年生です。ネズミを見つけて追いかけるワイルドな姿を見て、アグリ桧山の人たちも「元気があっていいな。めんけなあ。うちで働いてもらいたいなあ」などと言っていました。



1・2年生 状況に 応じて学び続ける。

1・2年生は例年、秋を探しに小友沼でドングリなどを拾い、作品を作ったりするのですが、今年は熊出没のため中止にしました。学校の周りから秋を見つけ、個性的な作品を作っています。1年生のなわとびや前転も見られる機会がありますが、一生懸命に取り組むので上達しています。2年生は九九のテストをがんばっています。やさしく、厳しく、指導していますが緊張しながらがんばり、合格して喜ぶ姿をみて、こちらにもっこりできる瞬間が増えています。ご家庭でも1・2年生のがんばりの確認をお願いします。